



ミネラルの力（天然鉱物抽出ミネラル）

大豆栽培での用法（10アール当たり）

ミネラルの力は肥料というよりはまったく新しいタイプの光合成増強資材です。主に葉面散布により作物の光合成を20～30%高め、高収益・高品質・減農薬など21世紀の「食と農」を支える環境保全型農業資材です。

（1）播種前（元肥・病害菌抑制）

ミネラルの力400cc、水150～200L（500倍・水量増減自由）を圃場全面（または畦筋にそって）散布後に耕うん・播種する。

（元肥として堆肥を使用する場合は、すきこむ前に堆肥にくっつけるように散布してすきこむ。）

（2）生長期

1. 第1回中耕・培土（播種後25日前後）作業前または同時にミネラルの力40cc、水400Lを株元灌水。

2. 第2回中耕・培土（播種後40日前後）作業前または同時にミネラルの力60cc、水600Lを株元灌水。

※水量は土壤水分の多少によって加減する。

（3）生長期（開花前・登熟期）－防除作業と併用※

1. 開花直前にミネラルの力60cc、水600L～900Lを葉面散布。

2. 登熟期にミネラルの力60cc、水600L～900Lを葉面散布。

防除の際ミネラルの力10000倍希釈液を農薬を溶かす水として使用すると散布の手間が省けます

ミネラルの力は一作、約520cc～600ccを施用します。

- * 液肥との混用は肥料吸収を高めます。ミネラルの力10,000倍希釈液を、他の液肥希釈水として、ご利用ください。
- * 防除の際に農薬を希釈する水としてミネラルの力10,000倍希釈液を用いてくださると効果的です。
- * **石灰硫黄合剤、ボルドー液等の強アルカリ性農薬との混用は避けてください。**
- * 農薬と併用の場合は10,000倍水を先につくり、農薬を加えてください。
- * 希釈水に少し沈殿が生じることがありますが有効成分のミネラルが析出したものです。
- * 希釈水は毎回使い切りください。